

2023 年度第 2 回世話役会 資料【別紙 3】

3. ゆうちよ銀行 定期貯金の件

1	主旨	30 万円の定額貯金が本年 4 月 23 日に 10 年満期になり 1,018 円の利息と合わせて普通貯金に移行された。この 30 万円の扱いについて提案し承認を得たい。											
2	提案	普通預金に移行された 30 万円を定額貯金に預け入れる。預入単位は 10 万円×3 口とする。											
3	効果	定額貯金の金利は 0.002%(下表)なので金利メリットは僅少だが、定期貯金の引出しは印鑑が必要なので、万一パスワード等が類推・流出した場合の貯金の保全・リスクヘッジとなる。											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>金利比較</th> <th>普通貯金</th> <th>定額貯金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2013 年(前回預入時)</td> <td>0.03%</td> <td>0.04%(10 年)</td> </tr> <tr> <td>2023 年(現在)</td> <td>0.001%</td> <td>0.002%(6 か月以上)</td> </tr> </tbody> </table>			金利比較	普通貯金	定額貯金	2013 年(前回預入時)	0.03%	0.04%(10 年)	2023 年(現在)	0.001%	0.002%(6 か月以上)
金利比較	普通貯金	定額貯金											
2013 年(前回預入時)	0.03%	0.04%(10 年)											
2023 年(現在)	0.001%	0.002%(6 か月以上)											
4	参考	<ul style="list-style-type: none"> ・据え置き期間(6 か月)経過後は口数単位で払い戻しが可能。 ※1 口の預入金額は 1,000 円,5,000 円,1 万円,5 万円,10 万円,50 万円,100 万円または 300 万円の 8 種類。 ・6 か月以内の払い戻しは据置期間内払戻金利(普通貯金の金利)が適用されるが可能。 											

(注) 預金と貯金は、意味は同じですがお金を預ける金融機関により、次のように使い分けられている事がわかったので、本資料は「貯金」に統一しました。

- ・「預金」：銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫など
- ・「貯金」：ゆうちょ銀行、JA(農協)、JF(漁協)など

以上

2023 年度第 2 回世話役会 資料【別紙 4】

4. 年会費前納に関する検討状況と課題共有

1	主旨	2022 年度第 2 回世話役会(22.3.13)で、「複数年を纏めて払うような手続きの仕方を会計で検討して欲しい」との課題提起があったので、検討状況と課題を報告し意見等を聞きたい。 今後、世話役会でまとめて総会で報告、必要があれば規約改定できるよう進めていきたい。													
2	現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ● 会費納入は年初総会等の対面行事で手渡し、または振込で行われていたが、コロナ禍で対面行事がなくなったので、現在は振込が主となった。その手数料は会員が負担している。 ● 会員から、手数料が 1 回ですむよう複数年をまとめて納入したいとの要望があった。 ● 現在、年会費を超える金額が振り込まれた場合は、①過去年の申告があれば過去分、②申告がなければ寄付、として扱う運用が世話役会で確認されている。 ※会費前納の申告は 0 件 ● また、「過去に遡って会費請求しない。→これまで通りで変更なし。」と 2022 年第 2 回世話役会で確認された。理由は過去分を請求するには名簿で管理が必要でその手間を軽減するため。 													
3	検討状況	<p>次の運用により、会費前納の管理は可能。但し、4 項の課題がその検討を継続する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 会費振込者が会計メアド宛に「XX から XX 年度 X 年分」と申告。(未申告は寄付扱い) ② 会計報告書に、会費前納分の科目を設け、その明細(氏名・入学年・納入年)を記載。 次年度の会計報告時は、前年の会計報告の明細に新規前納分の明細を追記。 ③ 期初予算上は、会費前納額は繰越金に含まれるので特別な管理は不要。 (但し、会費前納額を支出に充てた場合は繰越金がマイナスになるのでその説明は必要) 													
4	課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 年会費納入時に会計は、前納分の明細との照合が必要。 →今も納入時の二重納入チェックをしており、前納分はそのチェックが減るので手間はほぼ同じ。 ● 将来に会費を変更した場合、差額を追徴・返金するか否か。▶これが一番相談したいこと。 →増えた場合と減った場合で意見が分かれそうなので意見を聞きたい。 →管理上は会費が上がっても下がっても追徴・返金しないのが合理的なのでよいと思う。 ● 前納者に対して、振込時に会計メアド宛に連絡する事の周知、および会計報告時に前納者の情報が記載される事の同意が必要。 →規約に一文追加するのがよさそうだが意見を聞きたい。 ● 会計担当者が変更時の引継ぎ。 →毎年の会計報告に最新の前納状況を記載する事により、何年も前に遡る必要が無いので引継ぎ可能と考える。 													
5	備考	<p>《参考》2022 年度会計報告・2023 年度予算の収入科目</p> <table border="1" data-bbox="403 1765 882 1917"> <tr> <td rowspan="6">収入</td> <td>101</td> <td>会費(当年度分)</td> </tr> <tr> <td>102</td> <td>会費(過年度分)</td> </tr> <tr> <td>103</td> <td>寄付金</td> </tr> <tr> <td>104</td> <td>行事剰余金</td> </tr> <tr> <td>105</td> <td>受取利息</td> </tr> <tr> <td>190</td> <td>払込み</td> </tr> </table> <p>※この科目に「会費(前納分)」を追加するイメージ</p>	収入	101	会費(当年度分)	102	会費(過年度分)	103	寄付金	104	行事剰余金	105	受取利息	190	払込み
収入	101	会費(当年度分)													
	102	会費(過年度分)													
	103	寄付金													
	104	行事剰余金													
	105	受取利息													
	190	払込み													

以上

2023 年度第 2 回世話役会 資料【別紙 7】

7. 足柄観測所ドームの鍵の管理

1	主旨	<p>2022 年 6 月 30 日付けの「足柄観測所の所有権と管理責任に関わる覚書」にて、同年 7 月 1 日から足柄観測所のドームと機材の所有権が TUD から TUDOB 会に移転され、それに伴い TUD 所有の観測所の鍵が OB 会に返却された。</p> <p>しかし観測所の鍵は、TUDOB 会の希望者が合鍵を有償で所有できる運用だったので、合鍵所有者の把握が課題となっていた。今般、当方にて過去 ML の一部を現 PC 環境に移行した結果から今後の対応を提案する。</p>
2	提案	<p>過去 ML によると 2013 年 1 月に、「合鍵の購入希望者への販売と、鍵購入者名簿の管理は、従来どおり委員長が行う。」と配信されていることから、2013 年までは、合鍵購入希望者への販売と鍵購入者名簿の管理を委員長が行っていた事がわかった。</p> <p>「鍵購入者名簿」の存在が明らかになったので、歴代委員長または執行部を辿れば、「鍵購入者名簿」を入手して合鍵所有者を把握できると考えられる。</p> <p>よって、「歴代委員長を辿り、鍵購入者名簿を入手する担当」を世話役会のメンバーから選任して依頼する事を提案する。</p> <p>担当の候補案は、①歴代委員長を最大 8 代遡るので今年 OB になった前委員長、②歴代委員長は若手 OB でもあるので若返り PJT メンバー、が挙げられる。</p>
3	効果	<p>鍵購入者名簿を入手することにより、昨年世話役会で決まった合鍵の使用禁止、今般の撤去に向けた動き、等を伝達する事ができ、足柄観測所管理のリスクをヘッジできる。</p>
4	参考	<p>●過去 ML 要旨抜粋</p> <p>《2008.05.26》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の 2 つの ML を立ち上げた事とその参加者の報告。 [tud-ashigara]足柄観測所に関する TUD 内の情報交換・相談 [team-ashigara]明治大学天文部/同 OB 会との連絡用 <p>《2011.12.06》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足柄観測所には明治大学天文部 OB 会が管理する『小屋』と東海大学天文宇宙同好会現役が管理する『ドーム』から構成。 ・ドームの鍵は、マスターキーは現役が管理し、希望する OB に 1 本 1 0 0 0 円で販売する。 ・鍵の所有者名簿は、当時の委員長だった 6 A の市山君に渡した。 <p>《2013.01.11》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合鍵の購入希望者への販売と、鍵購入者名簿の管理は、従来どおり委員長が行う。 ・交代に伴う足柄観測所に対する執行部の役割の引継ぎは、交代総会後に前委員長が新役員を ML に加入させ、山田さんからの説明のメールを ML に送る。また、執行部会またはリーダーズキャンプにて新役員に足柄観測所の説明を行う。 <p>《2014.03.15》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 つの ML の新 ML 移行方法の案内